



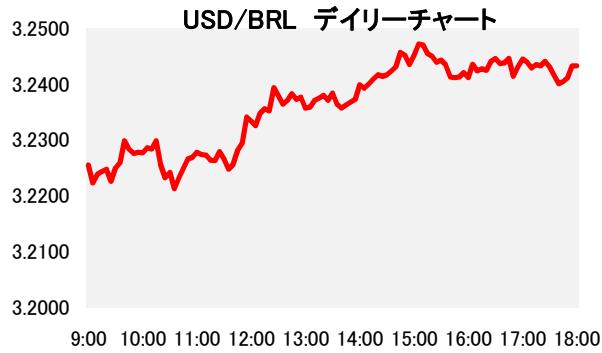
1. マーケット・レート

			3月1日	3月2日	3月5日	3月6日	3月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2520	3.2530	3.2430	3.2110	3.2430	+0.0320
	BRL/JPY	Spot	32.65	32.50	32.73	33.06	32.70	-0.36
	EUR/USD	Spot	1.2267	1.2329	1.2335	1.2403	1.2413	+0.0010
	USD/JPY	Spot	106.19	105.72	106.16	106.18	106.05	-0.13
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.506	6.491	6.443	6.435	6.432	-0.003
	Future	1Year(p.a.)	6.671	6.627	6.566	6.563	6.549	-0.014
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.770	2.810	2.777	2.729	2.718	-0.011
	USD	1Year(p.a.)	3.115	3.145	3.145	3.005	3.006	+0.001
株式	Bovespa指数		85,377.81	85,761.34	86,022.81	85,653.00	85,483.56	-169.44
CDS	CDS Brazil 5y		159.66	157.58	153.13	150.53	151.68	+1.15
商品	CRB指数		193.948	194.118	196.669	196.761	194.437	-2.32

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.11%	0.15%	0.58%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	-0.22%	-0.19%	-0.28%
(米) MBA住宅ローン申請指數	--	0.3%	2.7%
(米) ADP雇用統計	200k	235k	234k
(米) 非農業部門労働生産性	-0.10%	0.00%	-0.10%
(米) 貿易収支	-\$55.0b	-\$56.6b	-\$53.1b
(米) 消費者信用残高	\$17.650b	\$13.906b	\$18.447b



3. 要人コメント

なし	
----	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.2250で寄付き。コーン米NEC委員長辞任の報道を受け貿易戦争への不安感が再浮上。原油価格の下落等も嫌気されレアルは対ドルで軟化、午後に入り日中安値3.2470を付けた。その後、レアルは方向感を欠く展開が続き、結局3.2430でクローズ。
- 本日発表された2月の米ADP雇用統計の結果は、+235kと市場予想+200kを上回った。しかし、コーン米NEC委員長の辞任を背景に市場が混乱する中相場への影響は限定的だった。
- ボスパ指数は続落。引けにかけて下げ幅を縮小したものの、国外市場でリスク回避姿勢が強まる中、前日に引き続き下落する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。